

「健康経営優良法人2021 ～ホワイト500～」に認定

株式会社SCREENホールディングスはこのほど、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する健康経営優良法人認定制度において、優良な健康経営を実践している企業として「健康経営優良法人2021～ホワイト500～」の大規模法人部門に認定されました。



2021 健康経営優良法人

Health and productivity
ホワイト500

健康経営優良法人認定制度は、経済産業省が「日本再興戦略2016」に基づき日本健康会議と共に設計した、地域の健康課題に即した取り組みや日本健康会議が進める健康増進の取り組みを基に、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業などの法人を顕彰する制度です。また、健康経営優良法人（大規模法人部門）認定法人の中で、健康経営度調査結果の上位500法人のみが「ホワイト500」として認定されます。当社は総合評価で、応募総数1801社の内、上位10%以内にランクインし、ホワイト500に認定されました。

当社グループは、事業活動をESG（環境・社会・ガバナンス）課題の解決につなげ、社会的価値の向上に導くサステナブル経営を推進しています。2030年をゴールとするESG長期指針「Sustainable Value 2030」では、ESGそれぞれに具体的な課題を設定しており、S（社会）分野では、働き方改革や人財力強化、サプライチェーンを含めた安全で健康な職場作り、そして、それらを維持・向上させる体制整備に取り組んでいます。

このたびの「健康経営優良法人2021～ホワイト500～」への認定は、こうした当社グループの活動が評価されたものと考えています。今後も、従業員の健康増進を重要な経営課題と位置付け、健康経営への取り組みを継続し発展させていきます。

公式Webサイト サステナビリティページ

www.screen.co.jp/sustainability

